

学生・保護者の皆さま

7月1日からの対面授業開始について

学生の皆さんは、新型コロナウイルス感染症への感染リスクを避けるために、日常とは異なる生活を過ごしていることと思います。遠隔授業にも徐々になれ自分の学習ペースもつかめてきたのではないのでしょうか。

現在の置かれた環境下で、皆さんがそれぞれの立場で物を見る力をやしない、課題に対応する力もついたのでないかと思えます。

さて、本学では、政府から出された緊急事態宣言が解除されたことにより、授業再開に向けての準備を重ねてきた矢先に北九州市内での感染者が続いたことで、4月から行ってきた遠隔授業を6月末まで延長せざるを得なくなりました。

大学ではこの間に、対面授業再開後の感染防止のため、学生の皆さんが利用する学内施設に、持続性のある抗菌・抗ウイルス対応の塗布作業を行いました。

また、授業における密集を防ぐために教室内の机や椅子の増設、校舎内にアルコール消毒液の設置、学生用の簡易フェイスシールドやマスクの確保、飛沫感染を防止するため教員用アクリルパーテーションを用意するなど、対面授業開始に向けて様々な準備を行ってきたところです。

学生の皆さんの安全・安心に配慮した受け入れを整える中で、昨日の報道にありました通り「北九州市の新型コロナウイルスの感染者が減少傾向にあり、感染拡大も抑え込まれた。」との北九州市長の会見を受けて、本学では7月1日（水）から対面授業を開始することを決定いたしました。

対面授業が開始されても学生の皆さんは、本学学生として、また自立した社会の一員として、「新しい生活様式」を常に念頭に置き、感染防止に取り組まれることをお願いします。

保護者の皆さまにおかれましては、4月からの遠隔授業へのご理解、ご協力誠にありがとうございました。大学として可能な限りの感染防止対策を講じるとともに、教育の質の確保、就職や免許・資格取得支援、国家試験や採用試験対策等、学生生活のサポートに教職員一丸となり取り組んでまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年6月18日

九州女子大学
九州女子短期大学

学長 福原 公子